



2016年度の寄贈資料

自然史系資料

受け入れ番号 資料名 (個数) 寄贈者〔敬称略〕

- 2016-001 アンモナイト (1) 松田敏昭 (札幌市)
 2016-002 アンモナイト (1) 岩田正敏 (札幌市)
 2016-003 アンモナイト (1) 岡島孝義 (三笠市)
 2016-004 大型アンモナイト (1) 森 伸一 (富良野市)
 2016-005 アンモナイト (1) 伊豆倉正隆 (札幌市)
 2016-006 アンモナイト (1) 伊豆倉正隆 (札幌市)
 2016-007 アンモナイト (1) 伊豆倉正隆 (札幌市)
 2016-008 アンモナイト (1) 藤原寛一 (三笠市)
 2016-009 アンモナイト含有ノジュール (1) 服部義幸 (千歳化石会)
 2016-010 アンモナイト含有ノジュール (1) 古野竹志 (千歳化石会)
 2016-011 貝化石等含有ノジュール (1) 林 光重 (千歳化石会)
 2016-012 アンモナイト含有ノジュール (1) 林 光重 (千歳化石会)
 2016-013 イノセラムス (1) 服部義幸 (千歳化石会)
 2016-014 アンモナイト (1) 服部義幸 (千歳化石会)
 2016-015 イノセラムスほか (1) 服部義幸 (千歳化石会)
 2016-016 アンモナイト (1) 服部義幸 (千歳化石会)
 2016-017 アンモナイトほか (1) 安倍寛治 (千歳化石会)
 2016-018 アンモナイトほか (17) 齊藤尚美 (むかわ町穂別)
 2016-019 フナクイムシ化石 (1) 松永豪 (大阪府豊中市)
 2016-020 骨化石 (1) 加藤英樹 (むかわ町役場)
 2016-021 アンモナイトなど (55) 加藤英樹、太田晶、干場芽衣、
美和和美 (むかわ町役場)
 2016-026 骨化石 (1) 服部義幸 (千歳化石会)
 2016-027 骨化石 (1) 堀田良幸 (むかわ町穂別)
 2016-028 骨化石 (1) 堀田良幸 (むかわ町穂別)
 2016-029 笠型巻貝・二枚貝・アンモナイト (8)
堀田良幸 (むかわ町穂別)
 2016-030 大型アンモナイト (1) 岡島孝義 (三笠市)
 2016-031 大型アンモナイト (1) 岡島孝義 (三笠市)
 2016-032 大型アンモナイト (1) 岡島孝義 (三笠市)
・長谷川浩二 (三笠市)
 2016-033 アンモナイト (1) 長谷川浩二 (三笠市)
 2016-034 ウニ化石・アンモナイト (1) 長谷川浩二 (三笠市)
 2016-035 二枚貝化石 (1) 柳田透 (せたな町)
 2016-036 材木化石 (1) 柳田透 (せたな町)
 2016-037 巻貝化石 (1) 柳田透 (せたな町)
 2016-038 骨化石 (クビナガリュウ?) (1) 長谷川浩二 (三笠市)
 2016-040 アンモナイト (1) 堀田良幸 (むかわ町穂別)
 2016-045 アンモナイト (18) 伊豆倉正隆 (札幌市)
 2016-046 アンモナイト (8) 吉川幸叙 (浦河町)
 2016-048 アンモナイト (1) 伊豆倉正隆・佐々木登 (札幌市)
 2016-049 アンモナイト・イノセラムス (91) 伊豆倉正隆 (札幌市)
 2016-051 アンモナイト・イノセラムス (8) 荒木新太郎 (むかわ町穂別)
 2016-052 アンモナイト・オウムガイ (15) 荒木新太郎 (むかわ町穂別)
 2016-053 アンモナイト・オウムガイ (3) 高橋明 (札幌市)

自然系資料

- 2016-041 クマタカ剥製 (1) 明河新一 (むかわ町穂別)
 2016-042 コウライキジ剥製 (1) 明河新一 (むかわ町穂別)

その他資料

- 2016-054 書籍「最新版! 恐竜のすべて」(1) 窪田勝子 (札幌市)

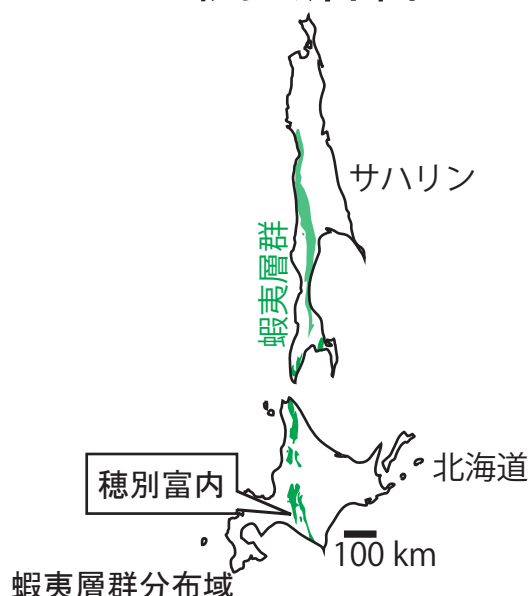


20 cm

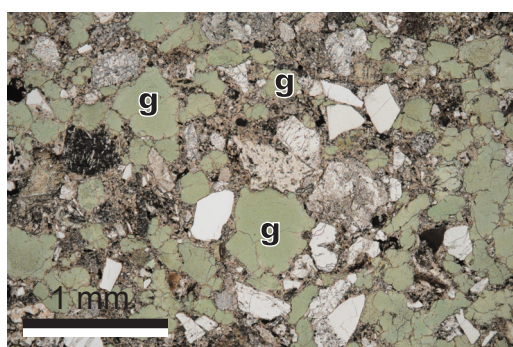
岡島・長谷川氏寄贈の大型
アンモナイト

2016年度は、ホッピーだより No. 384、388、389 で紹介した研究資料、岡島・長谷川氏寄贈の大型アンモナイト複数や荒木氏寄贈のアンモナイト複数（次号で紹介予定）など研究や展示に活かせる資料を多数寄贈していただきました。ここに記してお礼を申し上げます。

えぞそうぐん かいりよくせき 蝦夷層群からはじめて海緑石を確認



富内産の海緑石を含む岩石



海緑石を含む岩石の薄片 (0.03mm厚) 写真。g が海緑石。

主に白亜紀の海の堆積物からなる蝦夷層群は、サハリンから北海道にかけて広く分布しています。蝦夷層群は多くのアンモナイトが産出することで特に有名です。

蝦夷層群の地層に関する研究も古くから進められ、その分布域や地質時代だけでなく、堆積物の種類についても調べられています。蝦夷層群を構成する堆積物のほとんどは砕屑岩とよばれる岩石が破片になったものです。

蝦夷層群各地からも報告されている堆積岩の海緑石 (glauconite) は自生鉱物 (その場で形成される鉱物) で、比較的浅い海 (水深約 60 ~ 550m) の堆積速度が遅い環境で形成されると考えられています。しかし、これまでに蝦夷層群から報告されてきた“海緑石”とされる緑色鉱物は野外での肉眼観察や顕微鏡下での観察までしか行われず、その鑑定に必要な鉱物学的分析が行われてきませんでした。

今回の研究では、むかわ町穂別富内の蝦夷層群の緑色鉱物について、走査型電子顕微鏡 - エネルギー分散型 X 線分光器などを用いたさまざまな鉱物学的分析を行い、これが海緑石であることを初めて明らかにしました。

発表論文：楠橋直 (愛媛大)・西村智弘 (穂別博)・大藤弘明 (愛媛大)・皆川鉄雄 (愛媛大)・齊藤哲 (愛媛大)・前田晴良 (九大博)，北海道穂別富内地域の上部白亜系函淵層 (蝦夷層群) に見られる海緑石。むかわ町穂別博物館研究報告第 32 号，p.43-58.

むかわ町穂別博物館

2017 年 6 月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

2017 年 7 月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

休館日 〇 町民無料観覧日

開館時間 9:30~17:00 (最終入館 16:30)

観覧料 個人 / 小 ~ 高校生: 100 円

大人 300 円

団体 / 小 ~ 高校生: 50 円

大人 200 円

※団体は 10 人以上 ※小学生未満は無料

